

第二十九回 町展作品募集

第二十九回福崎町美術展（公募展）の作品を募集します。皆様方のご応募を心よりお待ちしております。

***会期** 五月二十日（金）～

五月二十二日（日）

***会場** エルテホール

***部門** 日本画・洋画・書・写真・彫塑工芸

応募は一部門一人一点、未発表の作品に限る。

***作品搬入**

五月十四日（土）

午前九時～午後四時

***審査員**

日本画 雲丹亀利彦
洋画 坪田 政彦
書 大槻 芳岳
写真 土田智代子
彫塑・工芸 水田 文夫



山桃忌奉賛 第二十六回短歌祭作品募集

柳田國男先生と井上通泰先生の命日にちなみ、両先生を偲ぶ会として、毎年八月に柳田國男・松岡家顕彰会により山桃忌が行われています。

短歌祭は文化協会と福崎短歌会により、山桃忌当日行っています。

本年の短歌祭は、左記の要領で作品募集の予定です。

記

日時 八月七日（日）

場所 福崎町文化センター

主催 福崎町文化協会・福崎短歌会

作品 未発表のもの・一人二首以内

応募料 一首につき五百円

要領 原稿用紙に楷書で縦書き

宛先 福崎町文化センター内

文化協会事務局 宛

締切 六月三十日（木）

賞 通泰賞・町長賞・議長賞・教育委員会賞・顕彰会賞・文化協会賞・商工会賞・JA兵庫

西賞・神戸新聞社賞の各賞と

佳作数点

楠田 立身先生

（日本歌人クラブ近畿ブロック長）

表紙の写真

北野神楽

北野神楽は、平成二十二年の秋祭りにおいて、七〇年ぶりに復活した北野天満神社に奉納される伝統芸能です。

神楽の起源ははっきりと分かりませんが、元治二年（一八六五）に天満神社千年祭が行われ、このとき飾磨から神楽を呼び、奉納された記録が残っています。

その後、明治初めに伊勢大神楽を導入し、昭和十五年ごろまで行われていたそうです。

そして近年には、しばらく途絶えていた北野神楽を何かと再興し後世へ伝えたいという思いから北野まつり保存会が中心となり練習が行われ、再び氏宮に獅子の力強い舞が復活しました。



編集後記

たくさんの方々のご協力により、第二十七号を発刊することができました。

玉稿をお願いしました皆様方には大変お忙しい中を、快く執筆、ご協力くださいまして、本当にありがとうございます。

皆様方には、心からお礼申し上げます。